

令和7年度岐阜県体力向上プロジェクト指導者派遣事業実践報告書

派遣講師

岐阜大学教育学部附属小中学校

中村 幸智 教諭

1 研修対象

- 実施校：高山市立新宮小学校
- 実施日時：令和7年 9月 2日（火）14：00～
- 研修タイプ：出前授業タイプ（受講者数 教員19名 児童72名）
- 研修内容

2 研修内容

- ① 授業参観（第3学年）
 - ② ACPの概要説明
 - ③ 実技講習
 - ④ 質疑応答
- 職員研修

3 研修で扱った 運動遊び（ACP）

- ・言うこと一緒、やること一緒
- ・あっちむいてぴよん
- ・手裏剣おに
- ・ラン&スロー
- ・ねずみ逃がし
- ・リズムじゃんけん列車
- ・リズムゴム跳び など

4 研修の成果と課題

- 子どもたちは、ACPを通して運動の楽しさを感じながら、活動量も多く、体力向上に取り組むことができた。
- 実技講習では、体育の学習で生かせるように、児童向けに行ったACPのアレンジ方法や取り扱わなかった領域に関わるACPを紹介することができた。
- 「主運動とのつながり」「伸ばしたい能力とのつながり」を意識した2パターンのACPを学校の実態や領域との関りによって実施できるような導入方法を紹介できた。
- 授業を実施した第3学年以外の学年で実施できるように発達段階に応じた運動遊びを具体的に紹介できるとよい。



5 研修後の学校の様子

- ・児童会（運営委員会）が中心となって、ACPを全校児童に伝えたり、一緒に活動したりする機会を週に1回程度位置付けている。
- ・ACP＝準備運動というイメージでしか取り組んでいなかったが、「この運動能力を高めたい」と決めて継続的に取り組むことができています。
- ・体育の授業の導入で継続的に行っている。